

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 アジュール若草

公表日 2026年 2月 27日

利用児童数 2026年 2月 1日

回収数 13

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	6		2	実際に放課後デイサービスの活動を見ていないのでわかりません。	入所当初、見学していただいておりますが、お子さまの活動スペース（指導訓練室）は、1階・2階とで41.3㎡あります。規定では1人当たり2.47㎡必要で10人・25㎡となり、限られた部屋等ですが基準は満たしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1	1	4	実際に放課後デイサービスの活動を見ていないのでわかりません。	職員配置基準は常時、児童発達管理責任者1名と児童指導員2名（10名まで）ですが、児童指導員を3名体制としています。したがってスペースのキャパを含め変則時は15名までは受け入れ可能としております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	4		1		限られたスペースではありますが、窓などの安全対策や飛び出しや突発的行動を未然に防ぐ対策を講じています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			2	実際に放課後デイサービスの活動を見ていないのでわかりません。	各部屋にエアコンの温度調整、感染予防対策として朝夕に不潔箇所、トイレの清掃消毒、空気清浄機の運転、熱交換器型の換気扇等、清潔には留意しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	2		1		事業所においても、特性確認シート等でこどもの特性を把握・確認し支援を計画しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12			1		事業所支援プログラムを基本として個別支援計画を立て、支援を実施しています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12			1		改善の余地はありますが、現状ではできています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11			2		事業所支援プログラムは放課後等デイサービスガイドラインに基づき作成しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	1		1		改善の余地はありますが、現状ではできています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1		3		まだまだ十分とは考えておりませんが、ご利用者さまの負担が出来るだけ掛からないような活動を工夫しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	4	2		近辺地域のイベントがあるときは参加するようにしています。
保 護 者 へ の	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12			1		・実施しましたが、さらに理解していただくよう丁寧に説明します。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13					・実施しましたが、さらに理解していただくよう丁寧に説明します。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	2	5	3		ペアトレーニングについての参加については、プライベートの関係で不要との意見もあり、希望参加者だけの開催を企画しています。また情報につきましては、逐次提供をするようにしています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	9	4				日常で何かありましたら、逐次ライン等で連絡や報告をしていますが、さらに共通理解が進むように努めてまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	4		1		・常に報告・連絡をしています。認識の異なる部分もあり、さらに連携が必要と考えています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	1		1		・事業所の方針として、こども達を家族的に共に育てていこうと考えております。

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	5	6	保護者会やペアトレーニングについての参加については、プライベートの関係で開催不要との意見もありますが、きょうだいも参加しやすい企画を増やしたいと考えます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	3		4	・さらに改善の余地はありますが、現状ではできています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1		1	・さらに改善の余地はありますが、現状ではできています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	1	1	2	・HPをリニューアルしましたので、発信力を高めるよう改善します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1		2	・非常に重要なことで、定期的に従事者教育をしているところです。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	2	1	2	各マニュアルを作成し、それぞれ、2回/年の全員での訓練、職員研修を実施しています。先般災害防止マニュアルの一部を配布しましたが、保護者さまへはさらに周知いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7			6	・BCP対策をたて、訓練は実行していますが、装備につきましては費用もかかるため都度充実させていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	2		3	・安全については整備されており、また訓練も実施しておりますが、説明不足もあると考え、改善します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			4	・さらに改善の余地はありますが、現状ではできています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	1		1	・安全・安心で快適な環境で過ごしていただくことを基本とし、そこから子ども達の療育で成長していただけるよう努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10		1	2	事業所での目的は子どもが自立できるようになってほしいとの思いで、専門的支援は楽しいことばかりではありませんが、楽しくなるように心がけます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	2		1	・安全・安心で快適な環境で過ごしていただくことを基本とし、そこから子ども達の療育で成長していただけるよう努めます。